

当番理事は8時半に広場に集合、袋、清掃用具を揃えそのまま、9時10分に各班の割当者が集合するのを待つ。

全員集合後ミーティング。清掃方法など、以下を説明してから作業に入る。

◆作業場所と内容

- ① 花壇の清掃・・・植樹の伐採、剪定、草むしり、落ち葉清掃
※ 防犯のため道路側の街灯のまわりは、どこからでも見えるように剪定すること。
※ 大貫様側の植樹も状況に応じて、また大貫様の意見も聞き、剪定。
- ② 広場内及び南側（山側）土手とコンテナ横空き地の草むしりと落ち葉掃除。
※ 土手の上の木の枝は切らなければいけないような支障が出た場合に剪定をする。
※ 草刈り機使用が必要な場合は、あらかじめ谷戸山の会にお願いしておく。
- ③ 資源ゴミ集積所の周りから、駅へ向かう小道入口階段までの草むしり。
- ④ 駅へ向かう小道の階段からお墓までの清掃。
※ 通るのに邪魔な枝があったら伐採。
※ 缶、ビン等ゴミを拾う。上から見える傾斜地のゴミも拾う。

◆ゴミの処理

- ① 可燃ゴミ、除草ゴミ、落ち葉は、W48と記入のあるボランティア袋に入れる。
どうしても入りきらない大きさのゴミは70ℓのビニール袋に入れる。
（70ℓの袋は収集の都合により満杯に詰めないで余裕を残す）
- ② 不燃ゴミがあった場合は①のゴミとは分けてボランティア袋に入れる。
回収の方にわかるように袋に『不燃』を○で囲む。
- ③ 剪定枝は紐でくくる。
- ④ 缶、ビン、ペットボトルは持ち帰り、各資源ゴミの指定日に出して下さい。
汚れているものは、資源ゴミに出さずに、①②のゴミと一緒に入れて下さい。
- ⑤ 土はボランティア袋ではなく、土のう袋を使ってください。
- ⑥ スポーツ広場で出たゴミは、後日町田市ごみ収集課が回収します。
交通の邪魔にならないよう資源ゴミ集積所の横に整え、種類別にまとめて置いて下さい。

【作業手順】

まず作業内容の説明をし、以下の1) 2) の人数を選ぶ。他の人は3) ～を行うよう指示する。

- 1) 山道の清掃。傾斜地もあるので男性3～4名
- 2) 花壇、土手の植樹の伐採。必要に応じて男性3～4名
（街路樹は2年に1度シルバー人材センターに伐採依頼）
- 3) 公園の周辺、コンテナの横空き地、土手、砂地の草むしり（草刈り）。

- 4) 落ち葉をほうきではき集める。
- 5) ゴミ、紐でくくった剪定枝は、資源ゴミ集積所の横に整え、種類別にまとめて置く。
- 6) 当番理事は、終了を宣言し使用した道具類を倉庫に収納する。
- 7) ゴミ袋集計表に記入し、環境衛生理事に提出する。

※カマ、剪定ハサミは個人で持参。

令和6年11月改定（青字部分変更） 環境衛生担当